

- B はじめに ^{「非核三原則」 有記}
 1969. 1982. 抑圧. 同田.
 国会での核武装論議、原子力基本法と原子力委員会、
 自民党国防族
- C 冷戦終了後の世界の動き
 戦略核兵器から戦術(域)核兵器へ ^{little boy U boy.}
 北朝鮮核開発と日本の対応 ^{Fat Man Canby}
- D 原爆の種類
 実験不要のウラン爆弾、制御困難なプルトニウム爆弾、
 北朝鮮のおそまつな原爆、~~水素爆弾と中性子爆弾~~
- E 高速炉と動燃常陽の改造
 あかつき丸のプルトニウム組成、
 高速炉の目的、常陽の保有するプルトニウム、
 動燃常陽の改造(MK-III計画)
- F 動燃新再処理工場 RETF ^{セパレーター}
 高速炉のための再処理工場、『常陽』ブランケットのみ再処理
 科技厅・動燃の情報操作、マスコミの報道自主規制
- G 核武装に向かうその他の事例 ^{防衛省. 11月工場}
 ウラン濃縮工場、高速炉『もんじゅ』の改造の意味、
 新型プルトニウム生産炉、六ヶ所再処理工場
- H 民需から軍需へ
 天然ガス無尽蔵、原発は末期的症状
 加速器と核融合へ緊急避難、巨大軍需への期待
- I 核開発をやめさせるために
 核武装を容認するアメリカ、
 アメリカと核競争する愚かさ、いずれはいつか来た道
- J おわりに
 核開発に協力するマスコミと知識人
- K (付録)アメリカが日本に原爆を投下した理由

防衛省 11月工場